

「横浜駅周辺大改造計画」このプロジェクトの名付け親になりませんか?!

「プロジェクト名」大募集!

現在、横浜駅周辺大改造計画の策定を進めています。
今後市民の皆様とこの計画を推進していくため、名称を募集いたします。

横浜駅周辺の将来像

世界から人々を
いざなう

「選ばれるまち」

世界の人々から選ばれる
横浜都心の玄関口にふさ
わしい国際競争力を持つ
まち

心地よく、心に残る
場面にあふれた

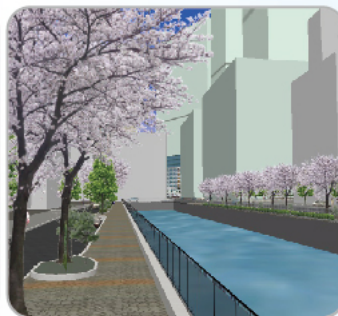
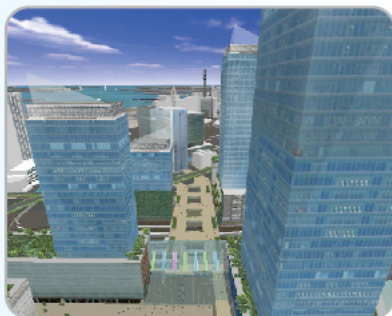
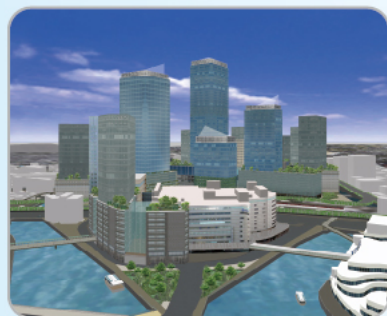
「魅了するまち」

人にとっても車にとっても快適
で、まちの中に印象的な空間があ
り、いつ来ても心が満たされる
豊かな時間を過ごせるまち

まちに関わる
すべての人が

「誇りに思うまち」

まちに関わる人が主役となり
考え、つくり、育て、みんなが
自慢したくなる、ブランド
力をもったまち



上記の画像は概ね 20 年後の横浜駅周辺のイメージを横浜市が映像化したものであり、個別のビルや施設の計画を約束、拘束するものではありません

実現に向けた 7つの柱

1 ~アジアの交流センターに向け、新たな開港~

- 平成22年秋に国際化される羽田空港への近さを活かし、世界から人々を迎え、また送り出す国際都市

2 ~横浜発・環境で世界をリード~

- 帷子川等地域の自然資源を活かし、水と風と緑を感じる「うるおい」のあるまち
- 環境モデル都市「横浜」の中心地にふさわしい「脱温暖化型」へ貢献するまち

3 ~誰もが安心して集える場へ~

- 地震や洪水などの災害に強いまち
- まち全体での防犯活動により、誰もが安心して集えるまち

4 ~忘れられないシーンを演出~

- 国際都市「横浜」の魅力を感じることのできる景観の創出

5 ~ハマ時間を満喫出来る界隈の創造~

- 全ての人が歩きやすく、わかりやすい歩行者空間をつくる(利便性や快適性の向上)
- 駅東西の行き来が円滑にできるよう歩行者動線の整備

6 ~公共交通の利用促進~

- 公共交通を優先した交通対策
- 案内サインの充実・エレベーターの設置等による駅の乗換等利便性の向上・バリアフリーの強化
- 羽田空港や国内主要拠点等を結ぶ電車の増便

7 ~みんなでつくり、はぐくむ~

- 地元が主体となったまちづくり組織により、みんなでまちをつくる
- まちづくり活動を通じた、地域の価値を向上させる横浜ブランドの創出

横浜駅周辺大改造計画WEBサイト

<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/tosai/daikaizou/>

応募について詳しくはチラシ裏面をご覧ください。

応募は募集チラシ裏面のはがきをご利用下さい。

主催：横浜駅周辺大改造計画づくり委員会事務局・横浜市都市整備局



「横浜駅周辺大改造計画」ネーミング募集要領

■応募資格

どなたでも応募できます。

■募集期間

平成21年8月10日(月)～平成21年9月30日(水)

(当日消印有効)

■応募方法

本チラシの応募はがき部を切り取り、必要事項を記載の上、募集期間内に投函してください。

その他、官製はがき、WEBでも受け付けています。官製はがきによる応募は郵便番号が異なりますのでご注意ください。

官製はがきによる応募の場合

(1) プロジェクトネーミング案 (2) 理由 (3) 氏名 (4) ご住所 (5) 電話番号 (6) ご職業 (7) 年齢 (8) 性別をご記入の上

〒231-0033 横浜市中区長者町3-8-13 TK関内プラザ806 ナレッジトラスト内

「横浜駅周辺大改造計画」ネーミング募集 係

WEBによる応募の場合

こちらからアクセスしてください。 <https://www.daikaizo-yokohama.jp/>

■応募上の注意(応募条件)

ネーミング案はすべて自作で未発表であることとします。また採用された場合についての著作権は全て横浜市に帰属することをご了承いただいた方みの応募とさせていただきます。

■選考方法

横浜駅周辺大改造計画を策定している委員会にて選考し、12月上旬にWEB上にて発表いたします。

採用案につきましては 10万円分商品券(1名)

その他優秀案につきましては 5千円分商品券(4名)

但し、対象者多数の場合は抽選の上、決定いたします。

※計画の詳細については <http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/tosai/daikaizou/> をご覧下さい。

応募者から取得いたしました個人情報につきましてはネーミング募集の用途以外には使用いたしません。



郵便はがき

横浜市中区長者町3-8-13
TK関内プラザ806号 ナレッジトラスト内

「横浜駅周辺大改造計画」
ネーミング募集係

■プロジェクトネーミング案

■その案にはどのような意図が込められていますか?

■応募者情報(ご記入頂かずに応募しても構いません)

お名前

ご住所

電話番号

年齢

性別 男性・女性(いずれかに○)

ご職業

ご協力欄に書き添ってください。

〒

主催
横浜駅周辺大改造計画づくり委員会事務局
横浜市都市整備局

お問い合わせ
横浜市都市整備局都市再生推進課

045-671-3543

開催主旨と概要



横浜駅周辺について街づくりを進めるため、地元と共有できる「夢あるビジョン」づくりとして「横浜駅大改造計画」の策定に取り組んでおり、平成20年度のとりまとめとして「大改造計画素案」を策定した。そこで「大改造計画素案」を多くの市民、駅利用者に知っていただき将来像と一緒に共有すべく、横浜駅周辺の魅力について再認識し、まちづくりへの機運の醸成をはかるためのシンポジウムを開催した。

イベント名:横浜駅周辺大改造 ～創造的大改革に向けて～

日時:平成21年6月14日(日)13時から17時

場所:横浜新都市ホール(横浜新都市ビル(そごう)9F)

主催:横浜市都市整備局

共催:横浜駅東口振興協議会 横浜駅西口振興協議会 UR都市機構

後援:国土交通省 神奈川県 神奈川新聞 TVK FMよこはま

協賛:東日本旅客鉄道株式会社 東京急行電鉄株式会社 京浜急行電鉄株式会社 相模鉄道株式会社



シンポジウムイベント



市長あいさつ(主旨)



- ・「選択と集中」とは限られた資源をどこに集中的に投下をしていくのか、優先順位はどうするのかということを考えてものを進めなければならない。
- ・非「成長・拡大」という時代において、日本だけではなく、世界の中における都市間競争ということにもさらされている中でこの横浜駅についても考えなければいけない。
- ・平成22年10月には羽田空港が拡充される。横浜が日本の窓口、玄関口ということに意識をした都市づくりということをしていく必要がある。
- ・市民の皆さんのチャレンジがまちづくりの活力となる。衆知を結集し、民間と行政の協働によって大改造計画を実現させたい。

素案説明(鈴木理事)



7つの重要戦略のうち、特に3つについて具体的な取組みについて提案があった。

- ・「横濱中心戦略」は横浜中心の広域交通ネットワークの充実を提案。
- ・「環境創生戦略」はバラを生かした横浜の森づくりの提案。
- ・「感動空間戦略」は価値のある空間、景観の創造に具体的に取り組んでいくことを提案。

新しい横浜らしさ、新しい価値を「イマジネーション」「クリエイション」の意志を持って官民共に協同で創り上げていくこと誓った。

シンポジウムイベント



◆◇パネルディスカッション◇◇

■コーディネーター: 小林 重敬氏
東京都市大学教授
横浜駅周辺大改造計画づくり委員会 委員長

■パネリスト
松谷 春敏氏
国土交通省大臣官房技術審議官

林 康雄氏
東日本旅客鉄道株式会社常務取締役
鉄道事業本部副本部長

竹沢 えり子氏
銀座街づくり会議企画運営担当

山崎 洋子氏
作家
Y150市民参加プラットフォーム推進委員会委員長

金田 孝之
横浜市副市長



シンポジウムイベント



まちづくりのルールが必要

市民や関係者、事業者の方々の考えを反映したまちづくりのルールが必要である。



横浜駅からみなとみらい、元町を繋ぐ都心軸の形成・強化という視点が不可欠
権利関係の調整や必要によっては法律的な見直しも必要になってくる。また永続
的なエリアマネジメント組織を立ち上げ参加者が責任を果たしていく体制が必要

横浜と他の地域との連携が重要に
東京その他の地域との鉄道網の
整備強化が必要になる。



東京にはない魅力的な駅及び駅周辺を創造する
個性、シンボルを求め、河川等による親水空間と一体で今まで
にない駅、及び駅周辺を創造する取組みが必要である。

様々な組織がそれぞれルールを持って、柔軟に対応
しながら街づくりを進める
地元が自らルールをつくって、行政はそれを支える仕
組みとそれを保障してくれる信頼関係が銀座ではある。



一つの目標を持って、みんなで何かトライ
することが大切

使いやすく、自然情報が提供される駅を
誰かが創るのではなく、自分たちの手で創り上げる
今まで都市の経済発展の中で犠牲になってきたものを市民の手で取り
戻すような計画が大切。



帷子川を利用した風の道を
都心部の環境を改善していくことが不可欠で横浜はそこに川があることを利用できる
多くのアイデアをひとつひとつ検証していくことが重要である



シンポジウムイベント



横浜市内5大学7グループによるExhibition



■コーディネーター:中村 文彦氏
横浜国立大学大学院工学研究院教授



シンポジウムイベント



横浜市内5大学7グループによるExhibition

横浜国立大学(中村研究室)

横浜駅周辺の動線、
広場空間、交通政策、
駐車場施策、親水空
間等の提案



神奈川大学

駅、駅周辺を7つの視
点(駅、道、川、電車、
Taxi、地下、隙間)
から調査、分析、考察



フェリス女学院大学(バリアフリー/GIS)

【バリアフリー】駅、シンボル、街とパートを分け
てバリアフリー調査と考察を行う
【GIS】環境、美化の改善を目的とした快適空
間をGIS手法を用いて提案



横浜国立大学(北山スタジオ)

横浜駅周辺から海辺(インナーハーバー)に向
かうシークエンスの提案。さらにまちのアクティ
ビティとしてホテル、ショップ、ホール、ミュージ
アム、ワーキングスペースを落とし込む



関東学院大学

河川(帷子川、新田
間川)を中心としたま
ちづくりの再生に取
組む。川を文節し、そ
れぞれの役割とコミュ
ニケーションスペース
の提案を行った。



横浜商科大学

ユニバーサルデザイ
ンの観点から階段の
段差の見直しや障害
者のトイレ増設、また
多言語表記等細かい
部分の提案が行われ
ていた。



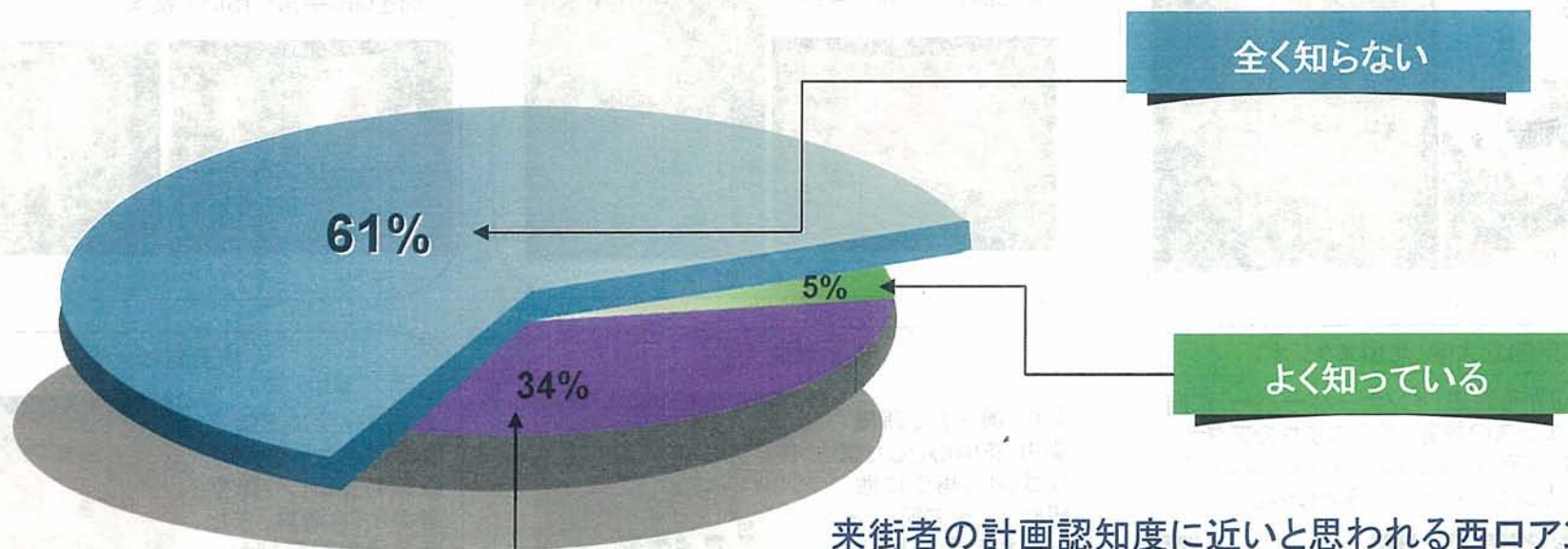
アンケート結果



アンケート総数 西口総数193票 会場総数334票 合計527通

横浜駅周辺大改造計画についての周知度

「西口広場」でのアンケート結果である。同アンケートが東口新都市ホールでも実施されたが、会場においても「よく知っている」は50%、全く知らなかったという回答も13%あった。(西口総数193票/会場総数334票)



耳にしたことはある

全く知らない

よく知っている

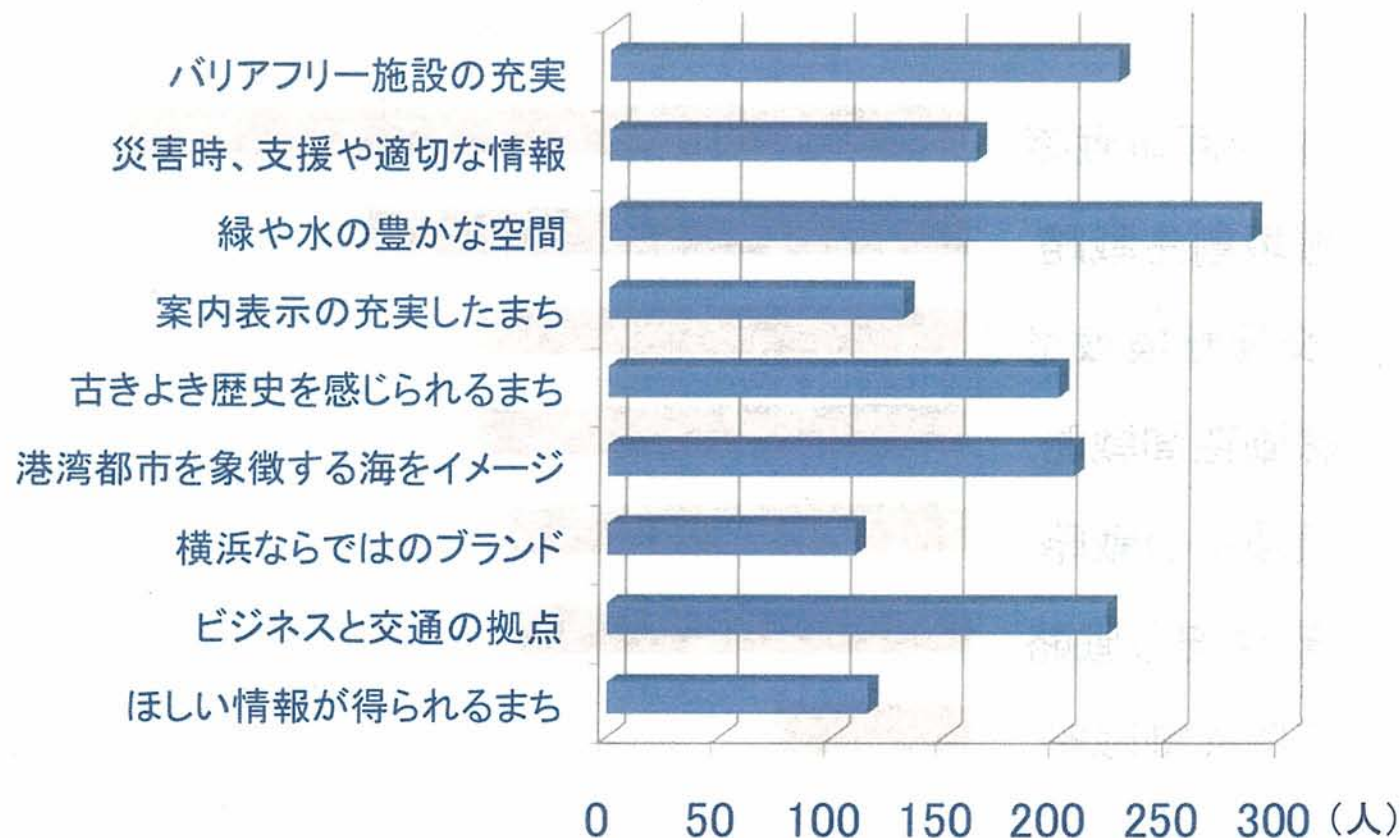
来街者の計画認知度に近いと思われる西口アンケート会場において、約6割が大改造計画を知らないという結果であった。計画実現へ向けて、市民との協働が不可欠であることから、**認知度の向上が今後の大きな課題**になるとと思われる。



アンケート結果



横浜駅に欲しい機能(複数回答可)



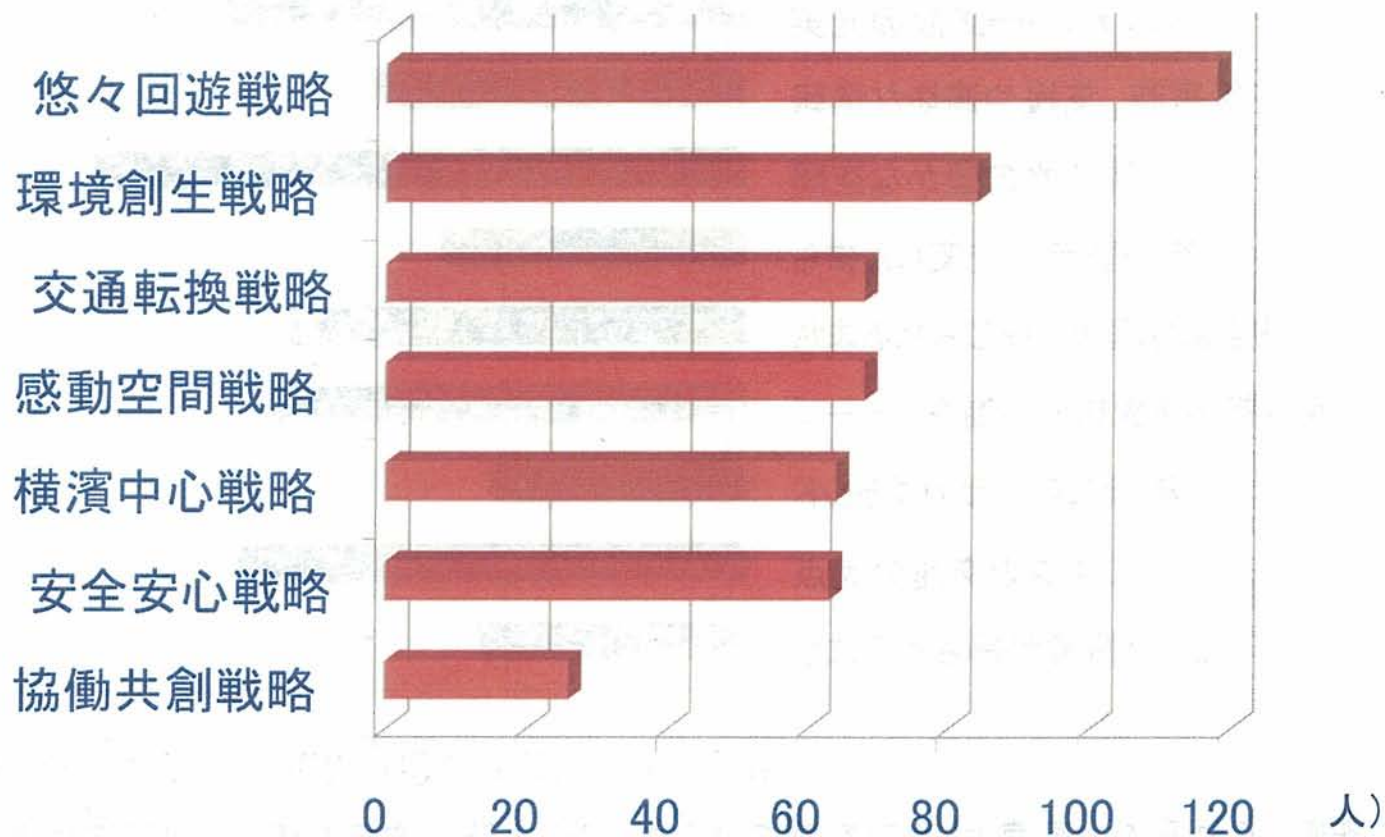
【その他】歴史を感じられる街／東京よりも存在感のあるターミナル駅／市民参画により周辺地区のまちづくりを進める機能「かたびら川プロジェクト」で風通しをよくする機能／西と東を自転車でも簡単に移動できる／文化拠点／どれも必要



アンケート結果



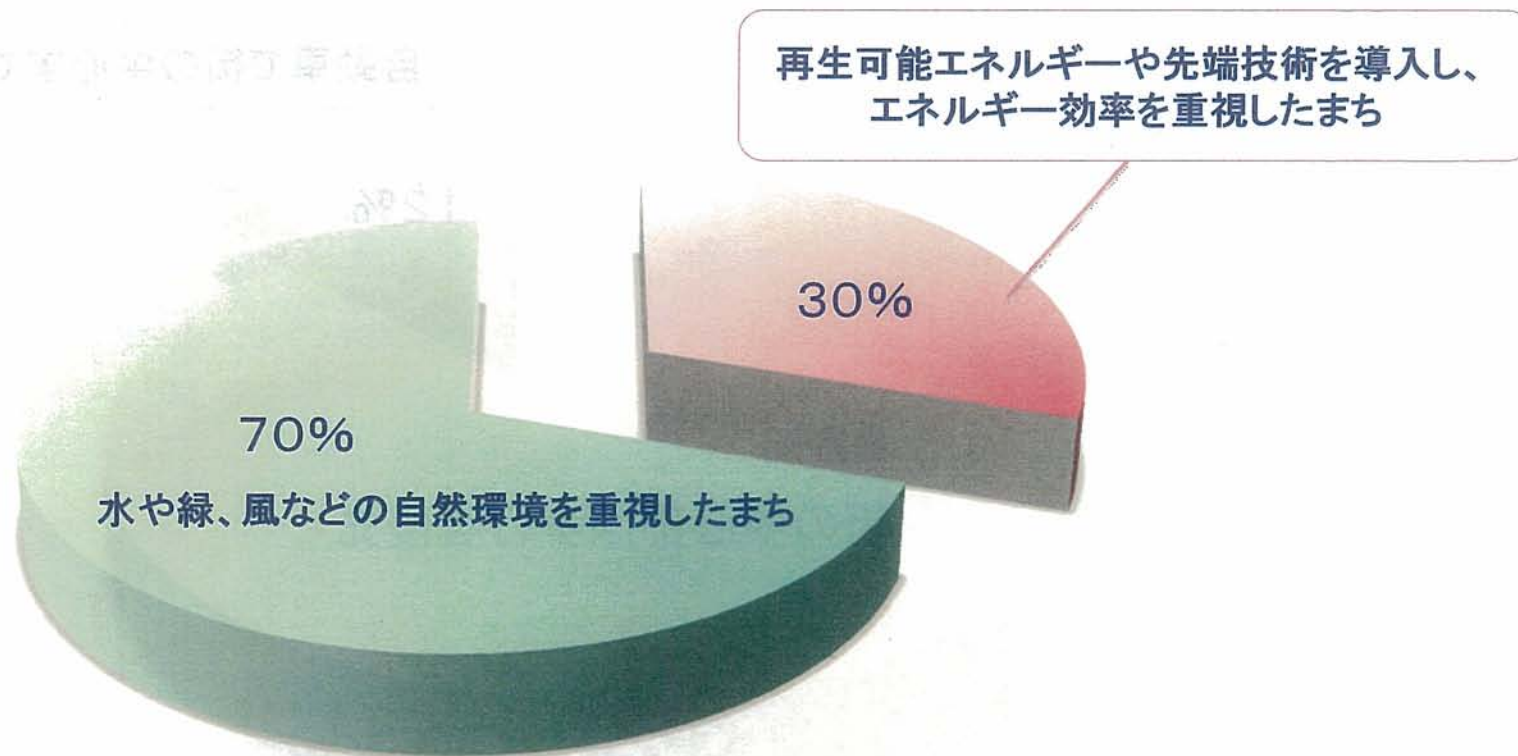
7つの戦略の中で最も重要だと思うもの(一つ選択)



アンケート結果



横浜駅周辺の環境についての考え方に賛同できるのはどちらですか？

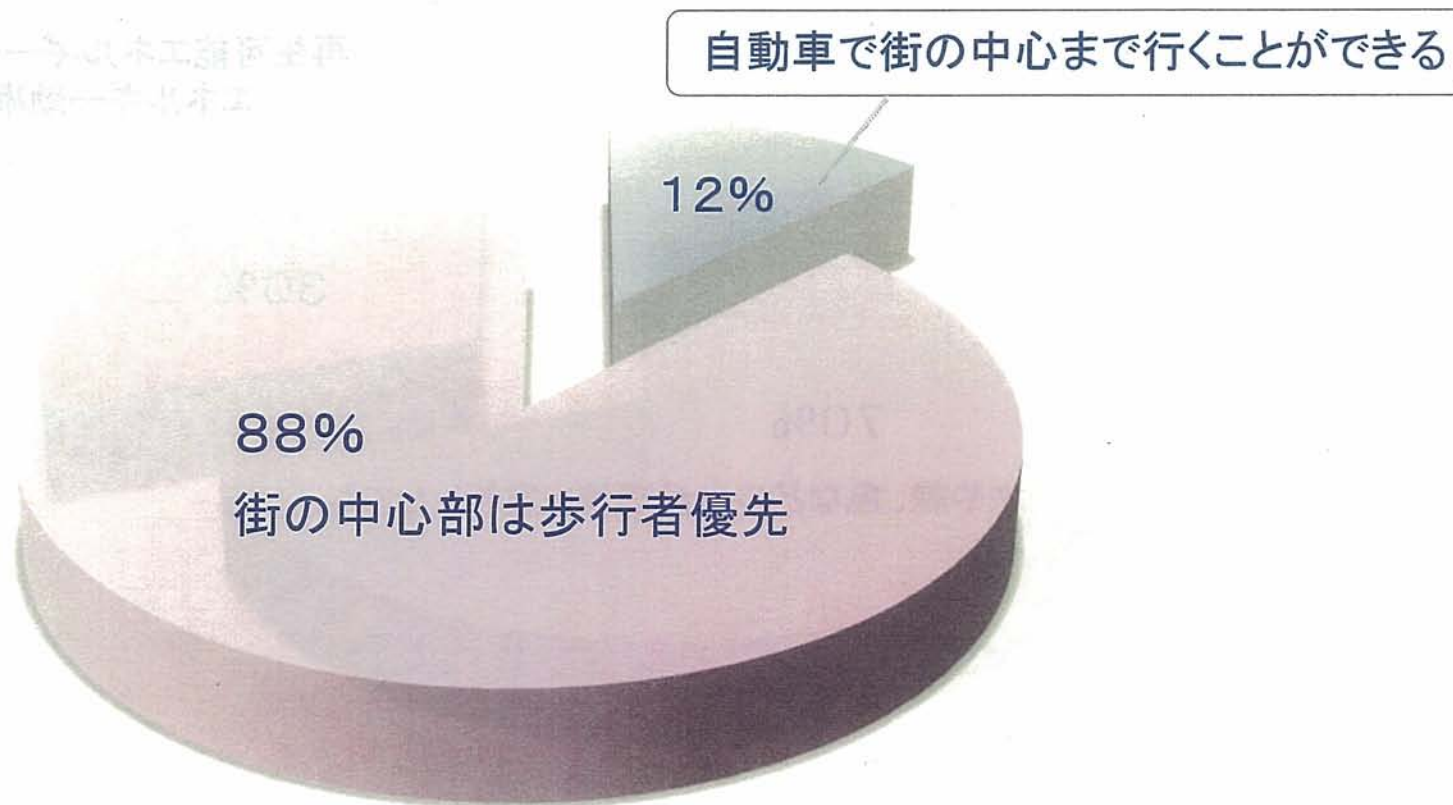


【その他】横浜港の冷えた風と川を通して横浜駅周辺に取り入れることによって温暖化を防止する／東口川沿いのビル風は強烈です。ゼロックスの方は地下通路で駅に直結しないと大変です／分かりやすい街にすることが一番の省エネ

アンケート結果



横浜駅周辺について車と人の関係についてどちらが望ましいですか？



【その他】路面電車復活→バス路線廃止／東西歩行者通路をホームの上に広く設ける。東西見通せるようにする。／東西南北の回遊／東西、上下の交通の利便性の向上／東西をデッキで結んで欲しい／東口と西口を自転車で行き来しやすくして欲しい。

